



見学地域

お申込方法

- ①申込書にもれなくご記入の上、富士国際旅行社あてに郵送またはfaxにてお送りください。
- ②別途送付の「国内旅行取引条件書」をご一読ください。条件確認後、申込金20,000円（旅行費用内金）又は旅行費用全額を富士国際旅行社宛に下記郵便振替口座へ振込みにてお支払いください。（申込書と申込金の両方の到着をもって正式申込み）

郵便振替口座番号 00140-4-39332
加入者名 株式会社 富士国際旅行社

- ③旅行費用残金は出発3週間前迄にお支払いいただきます。
- ④ご出発の約10日前には出発当日のご案内や日程の詳細などのご旅行資料を送付いたします。

ご旅行条件

旅行条件の詳細は「旅行業約款」(募集型企画旅行契約)によります。この旅行は2025年3月1日現在を基準としています。

■旅行契約の解除
参加者が最低実施人数に達しなかった場合は、旅行を中止することがあります。この場合は出発の23日前迄にお知らせします。

<取消料>

お客様都合で旅行を取消す場合は、下記の取消料をお支払いいただきます。

<解除時期・取消料>

契約の解除期日	取消料
旅行開始日から起算して遡って20日前以降	旅行費用の20%
旅行開始日から起算して遡って7日前以降	旅行費用の30%
旅行開始日前日以降	旅行費用の40%
旅行開始後の解除、無連絡不参加	旅行費用の100%

ご旅行要項

■旅行代金に含まれるもの

- ①企画手配料・及び手配料金
- ②交通費: 旅程に明示した航空機(エコノミークラス)
- ③宿泊費: 下記ホテル又は同等クラス
室戸市:ニューサンパレスむろと 高知市:ドリーミン高知
- ④食事代(朝3回 昼3回 タ2回)
- ⑤視察費用: 手配料
- ⑥手荷物運搬料: 一人1個、15Kgまでの手荷物運搬料金
- ⑦見学費用: 旅程表に明示した市内の見学のガイド料、入場料(自由時間は除く)
- ⑧旅行傷害保険(死亡1,000万円、入院1日当たり6,000円、通院1日当たり4,000円)
- ⑨航空特別保険、羽田空港施設使用料
- ⑩添乗員同行の費用: 1名
- ⑪講師謝礼

■旅行代金に含まれないもの

- ①旅程に記載のない行動をされる場合の宿泊、交通費、食事、及び個人的に購入(お土産、飲食等)したもの。
 - ②1人部屋追加料金(20,000円/3泊)
- お部屋割り
基本は2~3名様部屋になります。お一人部屋は追加料金(20,000円/3泊)が別途必要です。

旅行企画・実施 観光庁長官登録旅行業84号 JATA正会員

株式会社 富士国際旅行社

TEL:045-212-2101 FAX:045-212-2201
henshu@fits-tyo.com 担当:山田・西須

●この旅行に関するお問合せ・お申込みは下記まで

〒231-0062 神奈川県横浜市中区桜木町1-1-7
ヒューリックみなとみらい11F-4

総合旅行業務取扱管理者: 西須 輝理

営業時間: 火~木曜日 / AM10:00~PM4:00
(土曜・日曜・祝日は休ませていただきます。)
ホームページ: <http://www.fits-tyo.com/>

株式会社 富士国際旅行社 宛 ●別紙、取引条件説明書に記載の旅行条件および旅行手配のために必要な範囲内での運送・宿泊機関等、その他への個人情報の提供について、同意の上、当旅行に申し込みます。

参加申込書 ビキニデーin高知参加ツアー ひがしこうちを巡る旅 2025年5月9日発

ふりがな	性別	年齢	ふりがな	性別	年齢
氏名	男女	歳	同行ご家族	男女	歳
住所	(〒 ー)		電話	() ー FAX【可・不可】	
	E-mailアドレス:		携帯番号	() ー	
勤務先 あるいは 緊急連絡先	連絡 先名 (続柄:)	部屋タイプ (旅行中)	1人部屋を希望【する・しない】追加¥20,000 2~3人部屋、同室希望の方: ー 様		
	住所	旅行社への 連絡事項	Tel:()		



旅のポイント

- ◆ゆずの生産で有名な馬路村を訪れ、村の営みを学びます
- ◆ビキニデーin高知に参加。室戸におけるビキニ事件の実態を知るフィールドワークに参加します
- ◆室戸ジオパークやむろと廃校水族館を見学!
- ◆高知市内、平和資料館草の家や自由民権記念館を訪問

旅行期間 2025年
5月9日(金) ~ 5月12日(月)

申込締切 2025年
4月14日(金)

旅行代金 ¥128,000(羽田発)

実施人数 20名 (最少催行人数 10名)

※羽田空港以外の発着・現地参加希望の方はお問合せ下さい。

添乗員 羽田空港より同行

企画・実施



株式会社

富士国際旅行社

〒231-0062 神奈川県横浜市中区桜木町
1-1-7 ヒューリックみなとみらい11F-4
TEL: 045-212-2101 FAX: 045-212-2201

日程表 ビキニデーin高知参加 ひがしこうちを巡る旅 4日間

日次	都 市	行程・宿泊地・食事（朝・昼・夕）
① 5/9 (金)	東京・羽田空港発 高知空港着 空港発 馬路村着 ホテル着	午前：空路✈ 高知空港へ（午前9時半頃集合） <馬路村見学> *土佐漆喰の家 *森林鉄道遺構 *馬路温泉…木材の運搬に使っていた「森林鉄道」の乗車体験 *相名の里…にほんの里100選 相名の散策 専用車で室戸へ ★夕食交流会 室戸市内泊 朝X 昼X 夕O
② 5/10 (土)	室戸市 ホテル着	<室戸見学> *室戸世界ジオパークセンター *むろと廃校水族館 ビキニデーin高知2025に参加 ○開会行事・文化行事 ○念講演・市田真理さん（第五福竜丸展示館学芸員） ○元船員、関係者との交流 室戸市内泊 朝O 昼O 夕O
③ 5/11 (日)	ホテル発 室戸市 高知市内着 ホテル	<フィールドワーク室戸参加> *マグロ漁船見学 <室戸見学> *元マグロ漁船員の方と交流 専用車で高知市へ 高知市内泊 朝O 昼O 夕X
④ 5/12 (月)	ホテル発 高知空港着 高知空港発 東京・羽田空港着	<高知市 見学> *平和資料館草の家…平和と教育、環境問題を考える国立民営の施設 *自由民権記念館見学…自由民権運動の資料を中心に土佐の近代史に関する資料が広く収集・保管されている 空路✈ 東京・羽田空港へ (羽田空港到着19時半～20時頃) 朝O 昼O 夕X

航空利用予定 ●日本航空(JAL) ●全日空(ANA)	宿泊予定 室戸市：ニューサンパレスむろと 高知市：ドリーイン高知	バス利用予定 高知東部交通
--	---	-------------------------

平均気温 (°C)

5月	最高気温/最低気温
高知	23°C / 14°C



旅のポイント・見学地

● 馬路村のまちづくり

高知県の山奥にある人口800人程度のちいさな村、馬路村。村は1,000m級の山々に囲まれており、日本三大杉美林のひとつである魚梁瀬杉は高知県の県木に指定されています。川では鮎やアメゴが泳ぎ、山は季節によって色を変えます。
また、馬路村は「ゆずの村」としても有名です。化学肥料・農薬・除草剤を使用せず、豊かな森林と清らかな川の水で育ったゆずは「爽やかな香り」と「強い酸味」そして「甘み」が特徴です。ガイドさんの解説とともにゆっくり村を散策し、豊かな自然を満喫してみませんか？



● むろと廃校水族館



2018年4月にオープンした高知県室戸市室戸岬町の旧椎名小学校を改修した「むろと廃校水族館」。屋外プールと校舎内に設置した水槽には、ブリやサバ、地元の定置網にかかったカメなどがゆったりと泳ぎます。学校でありながら水族館という新しいコンセプトで注目を集めています。



● 室戸世界ジオパークセンター

「室戸世界ジオパークセンター」は室戸ユネスコ世界ジオパークの拠点施設として2015年4月29日にオープンしました。臨場感あふれる体験が可能な「ジオシアター」をはじめとした施設内の展示では、室戸ユネスコ世界ジオパークを生成する大地の成り立ちから、大地の上ではぐくまれた人の営みを知ることができ、室戸世界ジオパークの魅力を伝える機能が充実した施設になっています。



● ビキニデーin高知 / 室戸フィールドワーク

室戸では、マグロ漁船の見学や元マグロ漁船員の方々との交流を通してビキニ事件の歴史を学びます。また、今年は室戸で開催されるビキニデーin高知に参加。記念講演をはじめパネルディスカッション、ビキニ労災報告など盛りだくさんの内容で、核被災の問題に向き合います。
高知市内での「平和資料館草の家」訪問、「自由民権記念館」の見学も外せないポイントです。

ビキニ事件と高知

ビキニ水爆実験では「第五福竜丸」以外に多くの被災船が存在したことはあまり知られていません。しかし、水産庁では延べ992隻（実数550隻）の被災船を把握していました。被災船の約3分の1は高知船籍でした。
一方、翌年の1955年、日米両政府は、見舞金200万ドルで政治決着させます。以降、マグロの検査は中止され、第五福竜丸以外の船員の被災記録は公開されず、健康状況が追跡調査されることはありませんでした。
しかし1985年、当時高校教諭と高知の高校生らでつくる「幡多高校生ゼミナール」が、400人に上る元船員や遺族などから聞き取りを続け、被災船の多くの乗組員が脳腫瘍や白血病、がん等で亡くなっている事実を明らかにしました。さらにそれを裏付ける被災記録を市民団体「太平洋核被災支援センター」が米国国務省から入手。2014年に、船員の放射能汚染や漁船の航路記録が確認できたのです。
こうした取り組みを受けて2016年、高知県の被災船員らは国に対し賠償責任を求めて提訴します。2019年の高松高裁判決は「国が意図的に隠し続けてきた証拠はない」として訴えを退けました。しかし、判決は「漁船員が操業中に被爆したこと」「原告の要求はヒロシマ・ナガサキのヒバクシャと共通する」と、第五福竜丸以外の船員の被爆を認め、さらに救済の道を示唆した歴史的な内容でした。一方、船員保険法の適用を求めて提出した労災が「不承認」にされるなど、闘いはまだ続きます。